

映画監督 佐藤真と新潟と  
「阿賀に生きる」25th Memorial



# 経麻朗

Kyoumarou

## 映画音楽の世界

佐藤 真  
さとうまこと

1957年9月12日、青森県生まれ。東京大学文学部哲学科卒業。大学在学中より水俣病被害者の支援活動に関わる。1981年、『無事なる海』（監督：香取直孝）助監督として参加。1989年から新潟県阿賀野川流域の民家に住みこみながら撮影を始め、1992年、『阿賀に生きる』を完成。ニヨン国際ドキュメンタリー映画祭銀賞など、国内外で高い評価を受ける。以降、映画監督として数々の作品を発表。他に映画やテレビ作品の編集・構成、映画論の執筆など多方面に活躍。京都造形芸術大学教授、映画美学校主任講師として後進の指導にも尽力。2007年9月4日逝去。享年49。

奥村 和雄／ヴァイオリン  
おくむら かずお

新潟市出身。桐朋学園高校、大学卒。卒業後オランダのロッテルダム・フィルハーモニー入団（3年間）。アムステルダム・コンサートヘボー管弦楽団入団（15年間）。87年新潟に戻り、リサイタル、室内楽など幅広い演奏活動を行う傍ら、指導者として後進の育成にあたる。サイトウ・キネンオーケストラに参加。

庄司 愛／ヴァイオリン  
しょうじあい

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。演奏活動を行うほか、新潟市ジュニアオーケストラ教室、桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」、新潟中央高校等で後進の育成にも力を注いでいる。これまでに山宮あや子、奥村和雄、辰巳明子の各氏に師事。「トリオ・ベルガルモ」メンバー。<http://www.bellegarmo.com>

佐々木 友子／ヴィオラ  
ささきともこ

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を卒業後渡英し、英国王立音楽院PG Diplomaコース卒業。第36回新潟県音楽コンクール県知事賞受賞。ヨーロッパ・ベートーベンピアノトリオコンクール第1位。現在、新潟を拠点にソロや室内楽の演奏活動を行いながら、県立新潟中央高等学校音楽科、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」などで後進の指導にも力を入れている。

渋谷 陽子／チェロ  
しぶやようこ

桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科を経て、スイス・ローザンヌ音楽院を第1位、奨励賞を得て卒業。エヴィアン音楽祭、クローチア・ジュネスミュージック、サンクトペテルブルクにて行われた第2回世界チェロコンGRESS等、多数の音楽祭に参加、出演している。現在、トリオ・ベルガルモや新潟ARS NOVAのメンバーとして活発に演奏活動を行っている。鷲尾勝郎、倉田澄子、松波恵子、林峰男の各氏に師事する。桐朋学園子供のための音楽教室「新潟教室」、新潟市ジュニアオーケストラ教室の講師。<http://www.bellegarmo.com/>

佐藤真監督の映像に音楽を付けさせて頂く事は、  
楽しさあり苦しさあり。話し合いを重ね、  
音の数、厚み、表現をとにかく抑えて無音も恐れずに、  
という音楽像が浮かび上がり、制作を進めました。  
「阿賀に生きる」の編集前の膨大なフィルムを  
見せて頂いた時、映像が私へ語りかけて来るようで、  
その言葉一つ一つがメロディとして生まれました。  
佐藤監督作品の音楽を制作した事は、  
私の人生の大切な宝物です。 — 経麻朗 —

経麻朗／作曲・ギター  
きょうまろう

ジャズをはじめ、クラシック、フラメンコ、タンゴ、邦楽等様々なジャンルの音楽家と共演。1986年帰郷を機に新潟では初のジャズ専門の音楽教室「ドリーム音楽院」をオープン。後進の育成にあたる。ブログ「経麻朗（きょうまろう）の音楽三昧」[http://blog.goo.ne.jp/kyoumarou\\_guitar](http://blog.goo.ne.jp/kyoumarou_guitar)。苗字は石山、名は経麻朗。新潟市出身、同市在住。

江口 鮎美／フルート  
えぐち あゆみ

新潟市出身。日本大学芸術学部音楽学科弦管打楽器コース卒業。同年同大学卒業演奏会出演。ヤマハ管楽器新人演奏会出演。他、各種デビューリサイタルに出演。新潟を中心にプライダル演奏や自身の演奏活動、フルート講師、アーティストのレコーディング参加など活動中。

倉澤 桃子／マリンバ  
くらさわももこ

玉川大学文学部芸術学科音楽専攻打楽器科卒業。同大学芸術専攻科打楽器課程修了。新潟を中心に演奏活動、またマリンバ教室や小・中・高校の吹奏楽部打楽器講師など後進の指導にあたっている。新潟市北区ジュニア吹奏楽団打楽器講師。パーカッショングループRim-Ictusメンバー。打楽器を永曾重光、目黒一則両氏に師事。

柳本 幸子／ソプラノ  
やなもとさちこ

東京音楽大学卒業後、パリへ渡る。その後7年間イタリア・スペインを拠点に欧州で活躍。2000年イタリアのオルヴィエート歌劇場にてオペラデビュー。現在、新潟県内外、東京、神奈川、ロシア（ウラジオストク）などで演奏活動。柳本幸子プロデュース／新潟の芸術家たちで贈る「イシス・コンサートシリーズ」代表。

小林 浩子／ピアノ  
こばやしひろこ

新潟市北区出身。昭和音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。第43回新潟県音楽コンクールピアノ部門最優秀賞、第3回国際ピアノ伴奏コンクール第2位。器楽・声楽との共演において多くのリサイタルや公演に携わりながら、独奏でのコンサートや小学校・高校等での演奏も行っている。現在、昭和音楽大学伴奏研究員。

中津川 英子／司会  
なかつがわ ひでこ

〈この事業は新潟市からの補助金を受けて実施しています〉

映画「阿賀に生きる」©阿賀に生きる製作委員会



●9/23～10/6、新潟市のシネ・ウインドにて、本演奏会の音楽が使われている映画を上映します。詳しくはシネ・ウインド 025-243-5530へ。